


使用上の注意

⊗ してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

- 1.本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと。他の瀉下薬(下剤)
- 2.授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること。

👤 相談すること 1.次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。(1)医師の治療を受けている人(2)妊婦又は妊娠していると思われる人(3)体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)(4)胃腸が弱く下痢しやすい人(5)発汗傾向の著しい人(6)高齢者(7)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人(8)次の症状のある人:むくみ、排尿困難(9)次の診断を受けた人:高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2.服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この袋を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、腹部膨満、はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛
精神神経系	めまい
その他	発汗、動悸、むくみ、頭痛

●まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腸間膜静脈硬化症	長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあられる。

3.服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強がみられた場合には、服用を中止し、この袋を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。下痢、便秘

4.1ヵ月位(便秘に服用する場合には1週間位)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この袋を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

5.長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

【用法・用量】 次の量を1日2回食前又は食間に、水又はお湯で服用すること。成人(15才以上)…1回4錠 15才未満…服用しないこと <用法・用量に関連する注意>用法・用量を厳守すること。※食間とは、食後2～3時間をさす。

【成分・分量】 8錠 防風通聖散エキス(2/3量)3333mg(キキョウ1.33g、ビャクジュツ1.33g、カンゾウ1.33g、オウゴン1.33g、セッコウ1.33g、ダイオウ1.0g、トウキ0.8g、シャクヤク0.8g、センキュウ0.8g、サンジシ0.8g、レンギョウ0.8g、ハッカ0.8g、ケイガイ0.8g、ボウフウ0.8g、マオウ0.8g、ショウキョウ0.27g、カッセキ2.0g、ポウショウ1.0gより抽出)を含む。添加物として、メタケイ酸アルミン酸Mg、ハレシヨテンピン、CMC-Ca、ステアリン酸Mgを含む。※本剤は天然物(生薬)のエキスをを用いているため、錠剤の色が多少異なることがある。

【保管及び取り扱い上の注意】

(1)直射日光の当たらない湿気のない涼しいところに密栓して保管すること。(2)小児の手の届かないところに保管すること。(3)他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる)(4)湿気により、変色など品質に影響を与える場合があるため、ぬれた手で触れないこと。(5)使用期限を過ぎた製品は、服用しないこと。なお、使用期限内であっても一度開封した後はなるべく早く使用すること。



本製品の袋には、バイオマス原料の一部を使用しています。

ロート製薬株式会社
大阪市生野区巽西1-8-1

お問合せ先
コミュニケーションコール
0120-610-755
受付時間/9:00~17:00(土、日、祝除く)

使用期限
製造番号



副用被害救済制度のお問合せ先:0120-149-931

14153122B